

8月のイベントカレンダー

1	水	10:00 地球ちよい旅 キッズ編
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	休館日
6	月	休館日
7	火	13:30 日本語サロン
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	休館日
12	日	
13	月	休館日
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	休館日
20	月	休館日
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	13:30 FINE発送作業
26	日	10:00 子ども日本語ひろば 10:00 語学ボランティアガイド研修会
27	月	休館日
28	火	13:30 日本語サロン
29	水	秋期日本語会話教室 申込締切
30	木	18:30 日本語会話教室 (夜間コース) 事前打ち合わせ
31	金	10:00 日本語会話教室 (午前コース) 事前打ち合わせ

会津若松市国際交流協会

〒965-0871 会津若松市栄町2-14
レオクラブガーデンスクエア5階
TEL 0242-27-3703 FAX 0242-27-3704
ホームページ <http://awia.jp> メール mail@awia.jp

お休みのお知らせ

★毎週火曜日 13:30～15:30に開催している
「日本語サロン」、8月14日と8月21日はお休みです。
★毎月第2、4日曜日 10:00～12:00に開催している
「子ども日本語ひろば」、8月12日はお休みです。

ホストファミリー募集

会津大学の夏宿「創造力開発プログラム」に、タイの学生4名
(男子3名、女子1名)が参加するにあたり、週末と一緒に
過ごしていただけるホストファミリーを募集します。
期 間 8月25日(土)午前～26日(日)夕方
27日(月)朝までお願いできれば大変助かります！
募集家族 4家庭
募集締切 8月6日(月)まで
申込・問合せ 会津大学 学生課教務係(担当:羽染)
Tel 0242-37-2600
※食費程度の謝礼をお渡します。

アフリカ・マコンデ族の音楽と文化交流ツアー

モザンビーク共和国から人気ミュージシャン、ナジャとオズバルドが、
会津大学にやってきます。モザンビークの現状や文化に一人でも多く
の方に触れていただきたいと思っています。この機会をお見逃しなく！
1. 主催 モザンビークのいのちをつなぐ会
2. 日 時 8月1日(水) 18:00～20:00
3. 会 場 会津大学 学生食堂 ※入場無料、寄付カンパ制

ぶくしまグローバルセミナー 2018
～いま開こう！世界へのトビラ～

外国出身者による母国紹介や国際協力現場レポート、国際理解や
国際協力、多文化共生について学べる講座がたくさんあります！
1. 主催 福島県国際理解教育ネットワーク
2. 日 時 9月22日(土)10:00～23日(日)11:50
3. 場 所 JICA二本松(二本松市永田字長坂4-2)
4. 対象者 高校生以上の方
5. 募集人数 150名
6. 募集締切 9月6日(木)
7. 参加費 両日参加 3,500円(食事代・宿泊費込)
初日のみ 1,300円(昼食代込)
7. 申込方法 Eメール jicanjv-cs1@jica.go.jp / Fax 0243-24-3214
8. 申込先

★当協会では3名の方にボランティア研修として参加費を半額助成し
ます。詳しくは、当協会までお問い合わせください。

情報誌発送お手伝いのお願い

会員皆さまへの情報誌「FINE」「JTF」「窓」の発送作業を、楽しくお話
しながらお手伝いをしてみませんか。
作業が終わった後には達成感に満ちた幸せなお茶タイムが待ってい
ます。当日直接協会へお越しください(申込不要)。

FINE

Freedom/International/Necessity/Experience

日本語を思うように話せなくて困っていませんか？

当協会の経験豊富な日本語ボランティアが ていねいに指導しますので、
日本語を習いたいという外国出身の人がいましたらご紹介ください！

日 時 ★【夜間コース】
9月6日～11月22日 18:30～20:00
毎週木曜日(全12回)
★【午前コース】
9月7日～11月30日 10:00～11:30
毎週金曜日(全12回)
*11月23日は休み

場 所 会津稽古堂
内 容 日本語の文法と会話を中心に、レベル別に
グルー プで学習します。
受講料 会員 4,000円 会員外 6,000円
申込み 8月29日(水)まで当協会へ。
※初めて参加される方は、グループ分けをする
ための簡単なレベルチェックを行います。

《日本語ボランティアの方へ》

秋期日本語会話教室の開講に先立ち、事前打合せを行います。場所につきましては協会までお問い合わせください
夜間コースは8月30日(木)18:30から、午前コースは8月31日(金)10:00から行います。

もっと日本語を勉強したい方は

上手に日本語で会話をしたい方は「日本語サロン」へ、日本語能力を上げて、学校の勉強に役に立ちたい子ども達は
「子ども日本語ひろば」へ！いずれも会員登録が必要で、いつからでも参加できます。詳しくは当協会へお問い合わせください！

日本語サロン

日 時 毎週火曜日 13:30～15:30
対象者 外国国籍の方
受講料 1,000円/6ヶ月
場 所 会津稽古堂研修室1

子ども日本語ひろば

日 時 第2、第4日曜日 10:00～12:00
対象者 父母どちらか外国国籍の方のお子さん
(小中学生)
受講料 1,000円/年
場 所 当協会

国際交流フェスティバル2018！

当協会の目玉イベントとして皆さんに親しんでいた
だっている「国際交流フェスティバル」も、今年で19回
目を迎えます。

今年は、会津と世界、人と人、いろいろなつながりの
可能性を無限大にという意味を込めて「会津∞世界」
をテーマにしました。いろいろな国の料理や、国の紹
介、さまざまな団体の活動紹介をはじめ、インターナ
ショナルステージでのパフォーマンスなど楽しいコー
ナーをたくさん準備しています。また、会津若松市が
2020東京オリンピック・パラリンピックで、タイのホストタ
ウンになったことを受けて、今回のフェスティバルで
は、タイ舞踏団に踊りをご披露いただき、タイの紹介
ブースも設けます。

《フェスティバルサポーター大募集！》

引き続き、フェスティバルの企画・準備・運営を手
伝っていただける方を募集します。当協会の会員
登録の有無にかかわらずどなたでもお申込みいた
だけます。

フェスティバル当日は昼食を用意します。ご協力
いただける方は事務局へご連絡ください！

《協賛金のご協力をお願いします》

引き続き協賛金のご協力をお願いします。
協賛金額/1口 3,000円

国際交流 深イ話

第60回

私はこれまで、海外でのインターンシップ(就労体験)を経験したことはありませんでした。

来日は2回目ですが、1回目と変わらず、日本は国全体が静かで、みんな勤勉という印象です。国土も美しく、都会から田舎の大自然までいろいろな風景に出会うことができました。初めて日本に来た時に、多くの人々の優しさを感じて驚きましたが、今回も会津の街を歩いている時に知らない人から「こんにちは」とあいさつをされ、同じように感じました。

今回は、いくつかのところでインターンシップの機会を得ました。その中で、障がい者福祉施設での体験は、一番強く印象に残っています。「人種や年齢、心身の状態などに関係なく、感じたり、働いたり、夢を見たりする」人間性を、人は誰でも持ち合わせていることを教えていただきました。自分の家以外で初めてこんなにくつろぎ、そして歓迎を受けたと感じた場所はありませんでした。ここでは礼儀と、生きていくための元気を取り戻す回復力について学びました。こんなに希望や人間の強さを見たのは初めてで、このような活動が行われていることに敬意を表します。

小学校では、子供たちと先生方が、花壇の手入れや清掃など、学校をよりよくするために一緒に働く姿を見ることができました。家庭科や道徳教育の授業まであることに驚きました。日本の学校は、子供達が大人の世界に入っていくための心構えの教育をしているんだなと感じました。子供に責任を持たせて包丁を使った調理実習を行うこと等は、アメリカの学校教育の中では難しいと思います。

Araceli Martinez さん

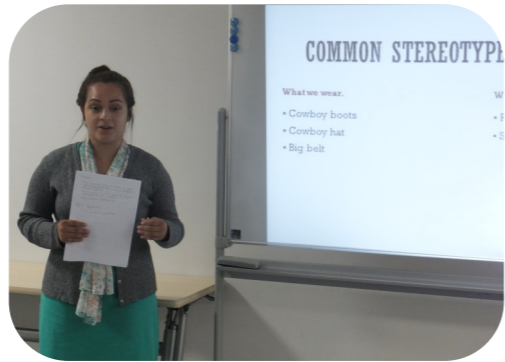
アメリカテキサス州から来日している、大学4年生のアラセリ・マルティネスさん、現在インターンシップとして日々がんばっています。



テキサス州の州旗

国際交流協会では、「地球ちよい旅」というイベントで、故郷テキサスのことを話す機会をいただきました。人前でしゃべるのが苦手な私は、とても緊張しました。しかし、驚いたことに、私の話を聞きに来てくれた人がたくさんいて、皆さん異文化に興味を持ち、言葉の壁や私の内気な性格にも関わらず交流でき、とてもうれしかったです。

私の中に、会津での良い思い出がたくさん残りました。普段の生活ではできない新しい出会いや経験ができました。日本の文化も、そして自分自身についても、たくさん学ぶことができたと感じています。出会った人々の心にも今回の交流がいつまでも残ることを願い、いつかまた会津に戻って来れたらと強く思っています。この素晴らしい経験と私をサポートしていただいた皆さんにとっても感謝しています。



早くも会津のファンに！ ～医療研修生歓迎会～

7月13日(金)に、会津若松市の友好都市である、中国荊州市から来日した3名の医療研修生の歓迎会を開催しました。

25名の方に参加いただき、和やかな雰囲気の中、楽しい交流の会となりました。この日は来日してから3週間しか経っていないとは思えないような素晴らしい日本語でスピーチを行い、会場のみなさんもびっくりされていました。

3人とも毎日竹田総合病院での研修に熱心に取り組み、日本語の勉強はもちろんのこと前向きに取り組んでいる様子が伺えました。そして、日本の文化や会津のことにとても興味を持ち、先日は磐梯山に登り会津の自然も満喫しているようです。

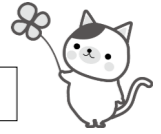
荊州市って、どこにあるの？

荊州市は中国湖北省の中南部に位置し、長江中流域にあり、現在、荊州・沙市の二区、江陵・公安・監利の三県及び松滋・石首・洪湖の三市から成っています。「三国志」の舞台で有名な荊州古城をはじめ、名所旧跡が多い観光都市。

荊州市はいつから友好都市になったの？

第二次世界大戦中、会津若松市に本部があった旧陸軍歩兵65連隊(白虎部隊)が沙市市を中心に駐屯していました。戦後、戦友会が発足し何度か沙市市を訪問、交流の橋渡しとなりました。その後さまざまな交流が行われ、1991年6月、友好都市の関係を結びました。

私の国際交流との「縁」



武藤周一新副会長より、協会との深い「縁」についてお話しをいただきました！

晴耕雨読の緩やかな時間が流れる田舎の生活に浸っていた人間が、急にグローバル(?)な世界に足を踏み入れる羽目になるとは、想像もしていませんでした。協会役員への就任依頼は、晴天の霹靂(少し大袈裟ですね)のお話でしたが、一方で不思議な「縁」を感じました。

その「縁」とは？

20数年前にさかのぼります。ちょうど会津大学開学の年でした。会津若松市は無論、会津地方長年の悲願だった4年制大学の開学は、会津全体の大きな喜びと同時に大きな期待がありました。特に会津大学はコンピュータに特化した最先端の学府であること、英語で授業を行うこと、教員の6、7割が外国人教員であることなど当時の日本の大学には見られない特徴を備えた大学でした。まさにその時に会津大学対応窓口組織(担当の係)を持つ課に配属された私は、ことあるごとに駆り出され外国人教員やその家族の皆さんと接触する機会が生じ、様々な課題への対処に日々追われていたことを思い出しました。

時は随分流れました。国際交流に関することが市役所組織から協会に移りし四半世紀が過ぎようとしています。

昨今、国や多くの地方自治体が観光産業におけるインバウンドへの対応に大きな力を注いでいます。「観光」という切り口だけで捉えれば「交流」は蚊帳の外のように思えますが、本質的には同次元にあると認識しています。つまり、どちらも外国の方を受け入れ、もてなすと言う本質的な部分では同じであり、交流は更にお互いの関

係を一步先に進めようという意思が存在することにあると考えます。

少し面倒な言い方をしましたが、こうした社会全般にわたる大きな変化は国際交流協会における役割にも少なからず影響を及ぼすものと捉えており、今後の国際交流協会が果たすべき役割についても議論すべきなのではと思っています。

たまたま「縁」を感じた協会ですが、役職をお引き受けした以上、その使命を十分理解した上で、今協会に求められていることや協会が果たすべき役割について、事務局の皆さん、ボランティアの皆さん、会員の皆さんと十分なコミュニケーションをとりながら職責を果たし、微力ながら協会発展のために貢献できればと思っています。どうぞよろしく願い致します。



左:鈴木清章前副会長 中:鈴木健祐会長 右:武藤周一新副会長

不思議な世界へのとびら！ ～外国語おはなしのへや～

6月24日(日)に会津稽古堂にて、4歳～小学6年生を対象に「外国語おはなしのへや」を開催しました。今回は、英語、韓国語、ロシア語の3つの部屋を用意し、絵本の読み聞かせや、各国の遊びやゲームなどでアクティビティを行いました。

参加した40名の子どもたちは、最初聞きなれない言語に少し緊張した様子でしたが、実際絵本に出てくる言葉を使っただけのゲームなどを楽しんでいくうちに、笑顔が溢れすっかり打ち解けていきました。おはなしのへやを去るときには、習いたての言葉で、ハイタッチしながら元気にあいさつをしていました！

一緒に参加された保護者の皆さんからも、楽しかったという声をたくさんいただきました。

